

新年のごあいさつ



南越前町長

増澤 善和

新年、明けましておめでとうございませう。

町民の皆様方には、輝かしい新年をご家族お揃いでお迎えのこと、心からお慶び申し上げますとともに、日頃から町政に對しまして、温かいご理解と絶大なご協力を賜っておりますことに、衷心より御礼を申し上げます。

南越前町がスタートして一年が経過いたしました。その間、着実に各種事業の遂行を図ることができましたことに對しても、重ねて御礼を申し上げます。

さて、新年にあたりまして、今年一年の町政に對します、私の基本方針のいくつかを述べさせていただきます。

まず、私は、南越前町の町政運営のモットーに、「対話」「調和」「融和」の三つの言葉を基本に掲げ、これ

に沿って企画立案、施策展開を図ってまいりたいと考えております。

町民の皆様方との対話を大切に、町内全域の調和のとれた発展を目指し、町民の皆様方の一日も早い融和を図るため、この三つの言葉を常に念頭に置き、各種施策の推進に、誠心誠意、全力をあげて取り組んでまいり所存であります。これを実現させるための、今後のまちづくりに對します、私の基本方針のいくつかを述べさせていただきます。

一つ目は、新町建設計画に沿ったまちづくりの推進であります。この新町建設計画は、新町の速やかな一体化と、地域の発展、住民福祉の向上を目的に、今後の南越前町の目指すべき姿を定めた、わが町のいわゆる道標とも言えるものではあります。基本的にはこの計画に沿い、活力ある、住民主体のまちづくりを

一歩一歩確実に進めてまいります。二つ目は、行財政基盤の強化であります。このことは、地方分権時代の中にあつて、自立したまちづくりを進めていくため大変重要なことでもあります。合併による効果を早期に、かつ最大限に引き出し、不透明な現代社会であるがゆえに、南越前町の行政、財政を揺るぎない、磐石なものにしていかなければならないと考えているところであります。三つ目は、道路整備の推進であります。国道305号や476号を

初めとする主要地方道も含めた幹線道路の整備は、町民の皆様方の生活の利便性を確保する意味からも、確実に推進しなければならぬ課題であると判断しているところであります。特に国道305号の整備につきましては、新町が一体化するためには、必要不可欠なものであるとの認識に立ち、今後とも関係機関に強力に働きかけてまいります。

四つ目は、観光の振興と、それに共存できる農林漁業、商工業の活性化であります。豊かな自然と、多様な観光資源を有するわが町は、それぞれの特徴を最大限に活用した、特色ある観光ゾーンの創出を図るとともに、自然や観光資源を壊すことなく、それらに共存できる農林漁業、商工業の活性化を図っていかなければならないと考えています。五つ目は、教育、福祉の充実と、



最後にになりましたが、町民の皆様方の今年一年のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ



南越前町議会議長

寺下 貢

新年、明けましておめでとうございませう。

皆様には、ますますご健勝で、平成十八年の輝かしい新春を、ご家族お揃いで、お迎えになられたこと、心からお慶び申し上げます。

昨年中は、皆様方から賜りました温かいご支援ご協力によりまし

て、議会活動が順調に推移できまして、議会のことを、心から厚くお礼申し上げます。

さて、日本経済はゆるやかな回復の兆しを見るものの、地方においては、雇用情勢は依然として解消されず、新規卒業生の就職にも大きく影響を及ぼしています。こうした中で国の財政も、誠に

厳しいものがあり、国庫補助金負担金の廃止・縮小や地方交付税の見直しなど、いわゆる三位一体改革により地方自治体においては今後益々厳しいことが予想されるところであります。

我が南越前町におきましては、合併して一年が経過するところであります。少子高齢化の進む中で、より良い住民生活と高齢化に對した、快適で住みよいまちづくりをすすめるために、介護保険をはじめとする社会福祉事業や幼児教育と子育て支援事業、集落営農の推進と商工業の活性化など、まだまだ、住民の幅広い要望が山積しています。

議会と致しましても、こうした町内外の動向を慎重に見極めながら、町民の皆様方の付託に答えるため、厳しい財政状況の中ではありますが、町民の皆様方の声を、町

政に反映すべく精一杯精進致す所存でありますので、今後とも今までと変わらぬ、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。おわりにあたりまして、町民の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

